

## 空間内の平面・直線の共通部分

樋口さぶろお <https://hig3.net>

龍谷大学 先端理工学部 数理・情報科学課程

線形代数☆演習 I L06(2024-04-26 Fri)

最終更新: Time-stamp: "2024-04-26 Fri 06:28 JST hig"

### 今日の目標

- 空間内の平面・直線のパラメタ表示と方程式との間の書き替えができる
- 空間内の平面・直線の共通部分を求められる
- 空間内の平面・直線を描ける



## Quiz

3次元空間における  $x$  軸のパラメタ表示  $\boldsymbol{x} = \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{bmatrix} t$  ( $t \in \mathbb{R}$ ), 方程式  $y = z = 0$ .

## L05-Q1

Quiz 解答: 内積・外積・スカラー 3 重積

- ①  $\cos \theta = -1/\sqrt{2}$ .  $\theta = \frac{3}{4}\pi$ .  $\sin \theta = 1/\sqrt{2}$ .  $\sqrt{5}\sqrt{10}(1/\sqrt{2}) = 5$ .
- ②  $\boldsymbol{b} \times \boldsymbol{c} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 5 \end{bmatrix}$ .  $|\boldsymbol{b} \times \boldsymbol{c}| = 5$ .
- ③  $5 \times 3 = 15$ .
- ④  $\boldsymbol{a} \cdot (\boldsymbol{b} \times \boldsymbol{c}) = 15$ .

$\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$  の順序を循環的に変えたとき,  $\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})$  の符号も絶対値も同じ.  
1 つのベクトルを逆向きにしたり, ベクトルの順序を 1 ペア入れ替えたりすると, 符号は逆になる.

右手の指で言うと,  $\mathbf{中} \cdot (\mathbf{親} \times \mathbf{人}) > 0$ .

右手系の座標系では  $\mathbf{e}_z \cdot (\mathbf{e}_x \times \mathbf{e}_y) > 0$ . 左手だと逆符号.

### L05-Q2

Quiz 解答: 3次元ベクトルの外積・スカラー 3重積 右手の中指の理想的な (親指人差し指と直交する) 向きは,  $\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 1 \end{bmatrix} \times \begin{bmatrix} 3 \\ -2 \\ 0 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 \\ 3 \\ -8 \end{bmatrix}$ .

右手だとする. このとき, 上で求めた向きと, 問題文の実際の右手中指の向きのなす角は  $\frac{\pi}{2}$  未満であるはず.

しかし, 内積  $\begin{bmatrix} 2 \\ 3 \\ -8 \end{bmatrix} \cdot \begin{bmatrix} -1 \\ -2 \\ 3 \end{bmatrix} < 0$  なので, 矛盾. よって左手.

### L05-Q3

Quiz 解答: ベクトルとスカラーの演算

- ① へん
- ② スカラー

- ③ ベクトル
- ④ スカラー
- ⑤ ベクトル

## ここまで来たよ

5 スカラー 3 重積・空間内の平面のパラメタ表示・ベクトル方程式

6 空間内の平面・直線の共通部分

- 空間内の平面
- 共通部分
- 右手系・左手系

## 空間内の平面のベクトル方程式

平面と垂直なベクトル (1 つとは限らない,  $\neq \mathbf{0}$ ) を, 平面の法 (線) ベクトル **normal vector** という.

$\mathbf{c}$  を通り,  $\mathbf{n} (\neq \mathbf{0})$  に垂直な平面のベクトル方程式 加藤 線形代数 p.184

$$(\mathbf{x} - \mathbf{c}) \cdot \mathbf{n} = 0$$

$\mathbf{c} \cdot \mathbf{n} = C$  とおくと,

$$\mathbf{x} \cdot \mathbf{n} = C$$

$\mathbf{n} = \begin{bmatrix} a \\ b \\ c \end{bmatrix}$  としてこの方程式を成分で書くと,

$$ax + by + cz = C.$$

2D <https://www.geogebra.org/m/bxNHWG6P>

3D <https://www.geogebra.org/m/v2TedmJ2>



## 平面のパラメタ表示, 接ベクトルから方程式

平面の接ベクトル (平面に平行なベクトル) で, 互いに平行ではない2つ  $\mathbf{a}, \mathbf{b}$  が与えられたとする.

- たとえば, パラメタ表示  $\mathbf{x} = at + bs + \mathbf{c}$  の  $\mathbf{a}, \mathbf{b}$  がその例

このとき, 平面のひとつの法ベクトルは外積  $\mathbf{n} = \mathbf{a} \times \mathbf{b}$  で得られる.  
よって, 平面のベクトル方程式は, スカラー3重積が0 という式

$$(\mathbf{x} - \mathbf{c}) \cdot (\mathbf{a} \times \mathbf{b}) = 0$$

になっている.

$\mathbf{x}$  が平面上にあるとは,  $\mathbf{x} - \mathbf{c}, \mathbf{a}, \mathbf{b}$  の張る平行六面体がつぶれて体積0になり, 3個のベクトルが平面内にあること.

## L06-Q1

## Quiz(平面の方程式)

- ① 単位法線ベクトルが  $\boldsymbol{n} = \frac{1}{\sqrt{14}} \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \\ -2 \end{bmatrix}$  であり, 点  $\boldsymbol{r}_0 = \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{bmatrix}$  を通る平面の方程式を求めよう.
- ② 単位法線ベクトルが  $\boldsymbol{n} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix}$  であり, 点  $\boldsymbol{r}_0 = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ -4 \end{bmatrix}$  を通る平面の方程式を求めよう.

mobius L06



## L06-Q2

## Quiz(平面のパラメタ表示とベクトル方程式)

$c = \begin{bmatrix} 13 \\ 2 \\ 1 \end{bmatrix}$  を通り, ベクトル  $a = \begin{bmatrix} 0 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}$ ,  $b = \begin{bmatrix} 0 \\ 5 \\ 2 \end{bmatrix}$  に平行な平面を考える.

- ① パラメタ表示を求めよう
- ② ベクトル方程式を求めよう
- ③ 点  $\begin{bmatrix} 13 \\ 9 \\ 9 \end{bmatrix}$ ,  $\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}$  はそれぞれ平面上にあるか, パラメタ表示から調べよう.
- ④ 点  $\begin{bmatrix} 13 \\ 9 \\ 9 \end{bmatrix}$ ,  $\begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ 3 \end{bmatrix}$  はそれぞれ平面上にあるか, ベクトル方程式から調べよう.





## ここまで来たよ

5 スカラー 3 重積・空間内の平面のパラメタ表示・ベクトル方程式

6 空間内の平面・直線の共通部分

- 空間内の平面
- 共通部分
- 右手系・左手系

## パラメタ表示と方程式の関係

部分集合（図形，例えば直線や平面）の

パラメタ表示  $\mathbf{x} = \mathbf{p}(t, s)$  ( $t, s \in \mathbb{R}$ )

方程式  $f_1(\mathbf{x}) = f_2(\mathbf{x}) = \dots = 0$

とする。

$$\begin{aligned}\text{部分集合 (図形)} &= \{\mathbf{x} \in \mathbb{R}^3 \mid \text{ある } t, s \in \mathbb{R} \text{ で } \mathbf{x} = \mathbf{p}(t, s) \text{ とかける}\} \\ &= \{\mathbf{x} \in \mathbb{R}^3 \mid f_1(\mathbf{x}) = f_2(\mathbf{x}) = \dots = 0\}\end{aligned}$$

このとき， $f_1(\mathbf{p}(t, s)) = f_2(\mathbf{p}(t, s)) = \dots = 0$  が成立。

2つの図形の共通部分を求めるには？

部分集合 1 =  $\{\mathbf{x} \in \mathbb{R}^3 \mid \text{条件 1}\}$ .

部分集合 2 =  $\{\mathbf{x} \in \mathbb{R}^3 \mid \text{条件 2}\}$ .

部分集合 1 と部分集合 2 の共通部分 =  $\{\mathbf{x} \in \mathbb{R}^3 \mid \text{条件 1かつ条件 2}\}$ .

## 直線と平面の共通部分の求め方 (例 1)

L06-Q3

Quiz(パラメタ表示された直線と，方程式で表された平面の共通部分)

空間内で， $\boldsymbol{x} = \boldsymbol{p}(t) = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \\ 2 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 13 \\ 5 \\ 7 \end{bmatrix}$  とパラメタ表示される直線と，方程式  $f(\boldsymbol{x}) = z + 1 = 0$  で表される平面との，共通部分を求めよう．

## 直線と平面の共通部分の求め方 (例 2)

L06-Q4

Quiz(方程式で表された直線と，パラメタ表示された平面の交点)

空間内で，方程式  $x - 18 = y - 15 = 0$  で表される直線と，

$\boldsymbol{x} = \boldsymbol{p}(t, s) = \begin{bmatrix} 3 \\ 1 \\ 2 \end{bmatrix} t + \begin{bmatrix} 2 \\ 3 \\ 1 \end{bmatrix} s + \begin{bmatrix} 6 \\ 4 \\ 3 \end{bmatrix}$  とパラメタ表示される平面との共通部分を求めよう．

## ここまで来たよ

5 スカラー 3 重積・空間内の平面のパラメタ表示・ベクトル方程式

6 空間内の平面・直線の共通部分

- 空間内の平面
- 共通部分
- 右手系・左手系



## スカラー3重積

外積  $\mathbf{b} \times \mathbf{c}$  はベクトル.

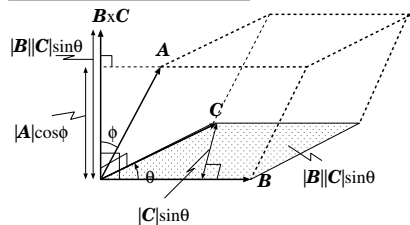
ということは, 内積  $\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})$  はスカラー (1個の実数) になる.

$$\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})$$

を **スカラー3重積** という. ( $|\mathbf{abc}|$  ともかく. この縦棒は絶対値とは別の記号)

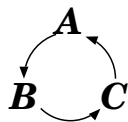
図形的に考えると, 絶対値  $|\mathbf{a} \cdot (\mathbf{b} \times \mathbf{c})|$  は,  $\mathbf{a}, \mathbf{b}, \mathbf{c}$  を3辺とする

平行六面体の体積.



体積だから、絶対値  $|a \cdot (b \times c)|$  は、 $a, b, c$  の順序を変更しても等しい。  
じゃあ絶対値を取る前の符号は等しい？

実は、順序を循環的に変えたときは  $a \cdot (b \times c)$  の符号も同じ。



1つのベクトルを逆向きにしたり、ベクトルの順序を1ペア入れ替えたりすると、符号が逆になる。

右手の指で言うと、 $\text{中} \cdot (\text{親} \times \text{人}) > 0$ 。

右手系の座標系では  $e_z \cdot (e_x \times e_y) > 0$ 。左手だと逆符号。

符号つき体積

行列式 線形代数☆演習 I(2024)L25?

$$a \cdot (b \times c) = b \cdot (c \times a) = c \cdot (a \times b) = -1 \times (-a) \cdot (b \times c) = -1 \times c \cdot (b \times a).$$

mobius L05

## L06-Q5

## Quiz(3次元ベクトルの外積・スカラー3重積)

あまり柔軟性のない人が、片方の手を空中に差し出したところ、手のひらから

- 親指に向かうベクトルが  $\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 1 \end{bmatrix}$
- 人差し指に向かうベクトルが  $\begin{bmatrix} 3 \\ -2 \\ 0 \end{bmatrix}$ ,
- 中指に向かうベクトルが  $\begin{bmatrix} -1 \\ -2 \\ 3 \end{bmatrix}$ ,

だった。

この手は右手か左手か。